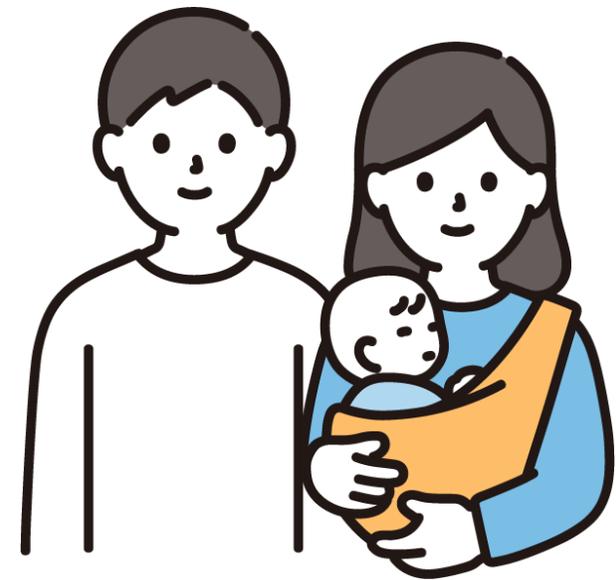


広げよう共助の子育ての輪

オンラインによる子育て支援



湯上穂乃香

川添愛生

古賀彩也華



目次

子育ての 現状

- ・かごしま子ども未来プラン
- ・県民意識調査
- ・虐待相談
- ・子育て世帯を取り巻く環境の変化

子育ての 課題

- ・現状から考える
鹿児島県の育児課題

育児支援 の現状

- ・鹿児島県の
子育て支援事業の現状
- ・子ども家庭庁の見解
- ・オンライン支援の必要性

政策提案

- ・アプリの概要
- ・アプリの各種機能
- ・提案するアプリの利点
- ・考えられる課題
- ・提案する政策のアクター

現状

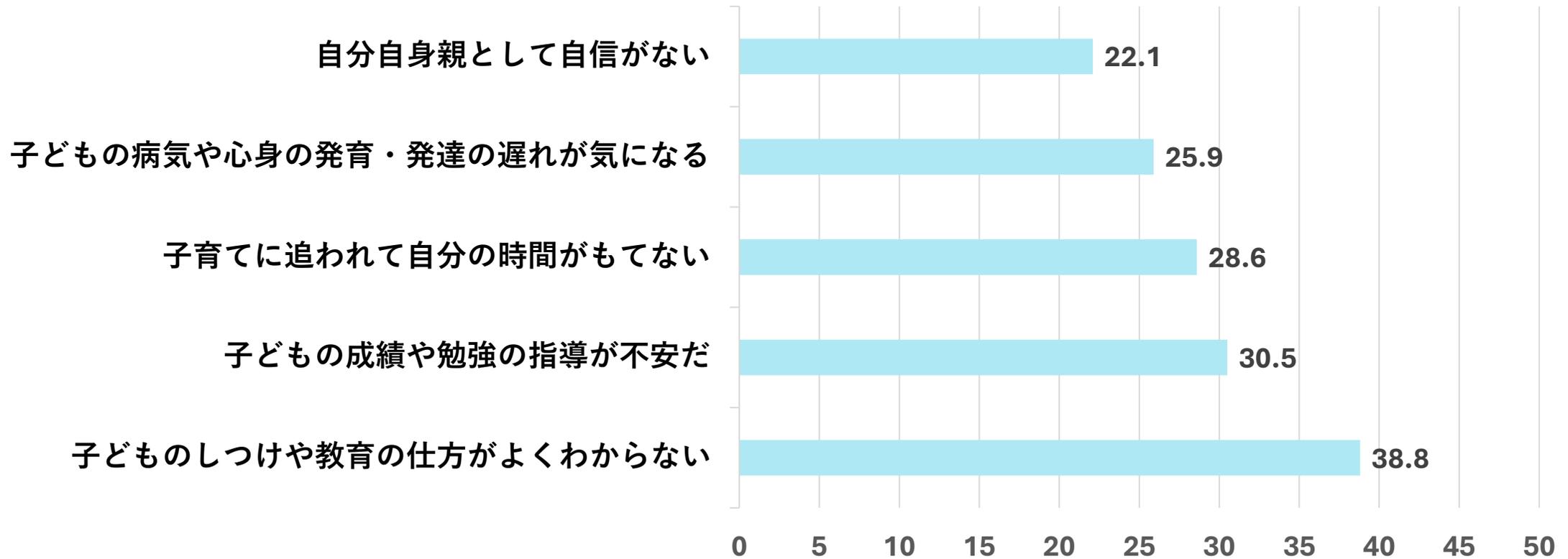
「健やかな妊娠・出産への支援，社会全体で子育てを応援する気運の醸成，子どもが安全で安心して暮らせる地域社会づくり，医療，食，教育で格差のない社会づくりなど，本県の少子化対策や子ども・子育て支援，母子保健対策等に関する施策に総合的に取り組み，結婚，妊娠・出産，子育ての希望が県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進するための指針として策定したものです。」

「かごしま子ども未来プラン2020」より抜粋

⇒鹿児島県は共助の子育て & 子育て支援の包摂性を重視

現状

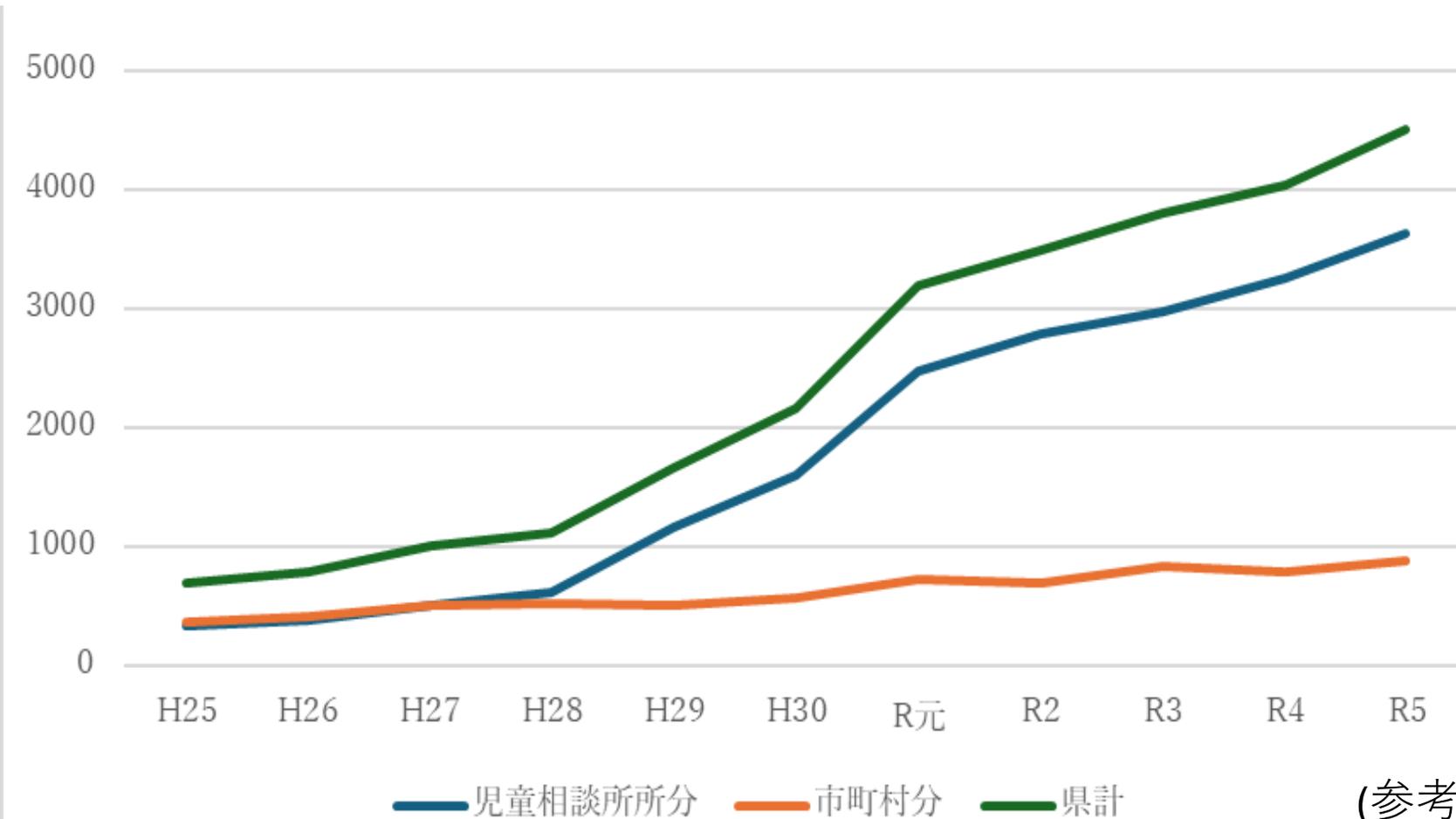
県民意識調査結果（子育ての心理面での悩み）



県民意識調査 問23より作成 上位五項目のみ表示

現状

鹿児島県における虐待通告・相談件数の推移



平成25年から11年間で
過去最多

(参考：鹿児島県 子ども虐待相談状況)

現状

- ・ 共働き世帯の増加
→ 地域とのつながりが希薄化

- ・ 核家族化
→ 両親に頼れず、夫婦だけあるいは片親で子育てする家庭が増加

- ・ 親世代の兄弟姉妹の数の減少
→ 赤ちゃんに触れ合う経験が不足

鹿児島県子ども・子育て支援事業支援計画を参考

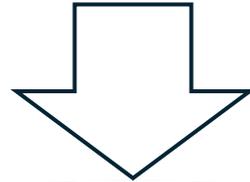


課題

子育て世帯を取り
巻く環境が変化し
ている

子育ての心理面で
の悩みを抱える親
が多い

虐待通告・相談件
数が年々増加して
いる



家庭の子育て力が
低下しているのでは？

鹿児島県子ども・子育て支援事業支援計画を参考

現状

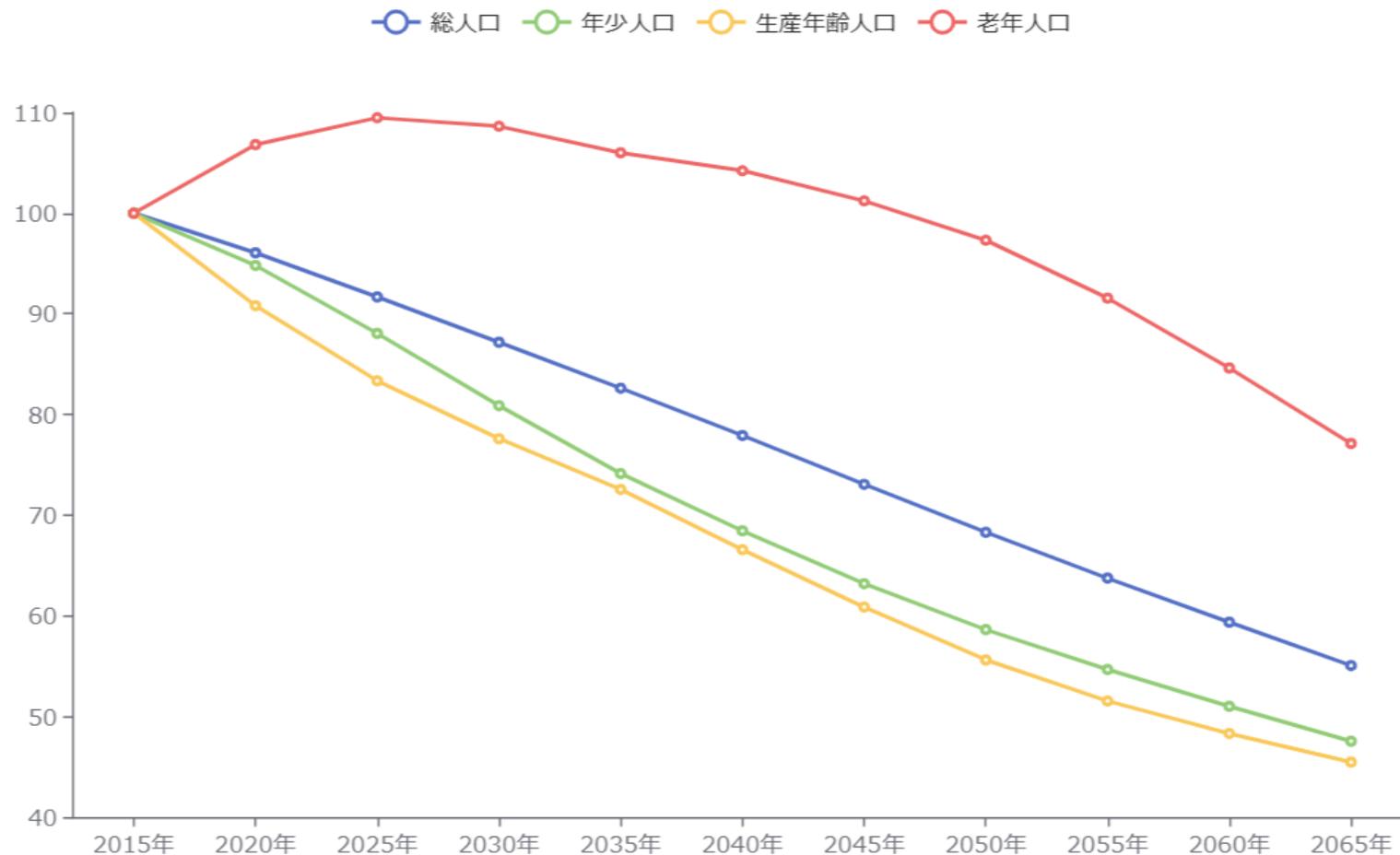
今後さらなる人口減少、少子高齢化が予想されている

⇒人口減少と少子高齢化を食い止めるため、子育て支援をさらに充実させていかなければならない

REASASより引用

年齢3区分別人口推移

鹿児島県



【出典】

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

【注記】

2015年の人口を100とし、各年の人口を指数化している。

【その他の留意点】+

現状

社会教育行政による
学級・講座の育児・
保育・しつけに関する
実施件数
(人口千人当たり)

鹿児島県
第二位

REASASより引用

社会教育行政（教育委員会及び首長部局）
家庭教育・家庭生活 > 育児・保育・しつけ
実施件数（人口千人当たり）

鹿児島県
2018年

全国

2位

全国上位10都道府県

1位	長野県
2位	鹿児島県
3位	山口県
4位	東京都
5位	和歌山県
6位	北海道
7位	石川県
8位	栃木県
9位	長崎県
10位	徳島県

全国下位10都道府県

38位	新潟県
39位	愛知県
40位	島根県
41位	神奈川県
42位	奈良県
43位	佐賀県
44位	三重県
45位	沖縄県
46位	大分県
47位	広島県

指定地域の上位下位5都道府県

1位	長野県
2位	鹿児島県
3位	山口県
4位	東京都
5位	和歌山県
6位	北海道
7位	石川県

現状

鹿児島県内の地域子育て支援拠点：**108箇所**

鹿児島県オープンデータカタログサイト 鹿児島県内の地域子育て支援拠点一覧（令和4年7月現在）より

対面での講座はたくさんある

→対面講座や支援拠点等で培ったアイデアやノウハウを

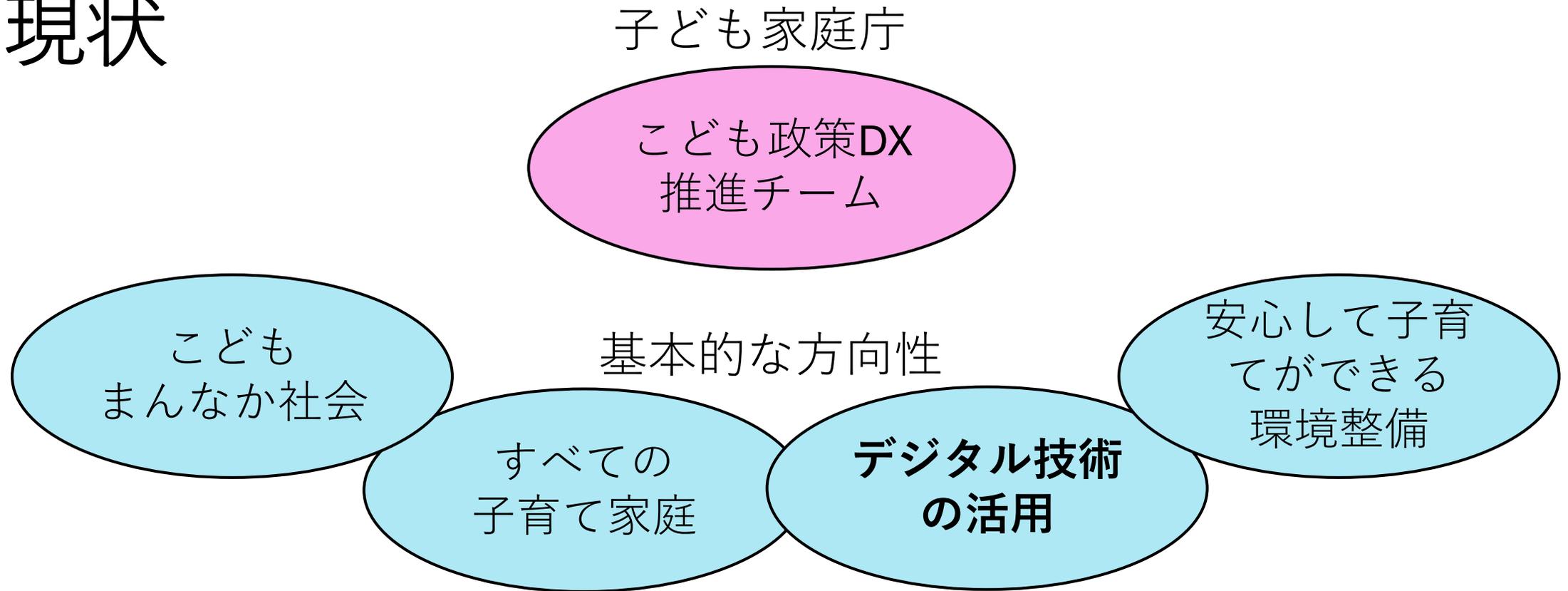
オンラインでの支援事業に活かさないか？



共働きで時間がないor山間部等で支援拠点まで
通いづらい親にとって利用しやすい
&子育てに悩む親なら誰でも気軽に利用できる



現状



⇒国としても、子育て支援における **デジタル技術** の積極的な活用を推進している

現状

オンラインでの子育て支援の必要性

親同士の繋がり比較的薄い、未就学児の子を持つ親に特に需要がありそうだ

40代男性



子育てする上で出てくるちょっとした困りごとを気軽に相談できる相手がいると助かるな

⇒ オンラインでの子育て支援は、子育て世代にとって必要な支援の在り方の一つである

政策提案

子育て力が低下している家庭の一助となるような子育て支援を！
アプリによる支援事業「まぐま子育てチャット」

アプリの開発、運営は鹿児島
県が県内企業と連携して行う



アイコン例

鹿児島県在住の子育ての悩みを持つ親ならだれでも利用できる
←包摂的な子育て支援

相談相手は経験豊富な先輩ママパパや保育士...
←共助の子育て支援

政策提案

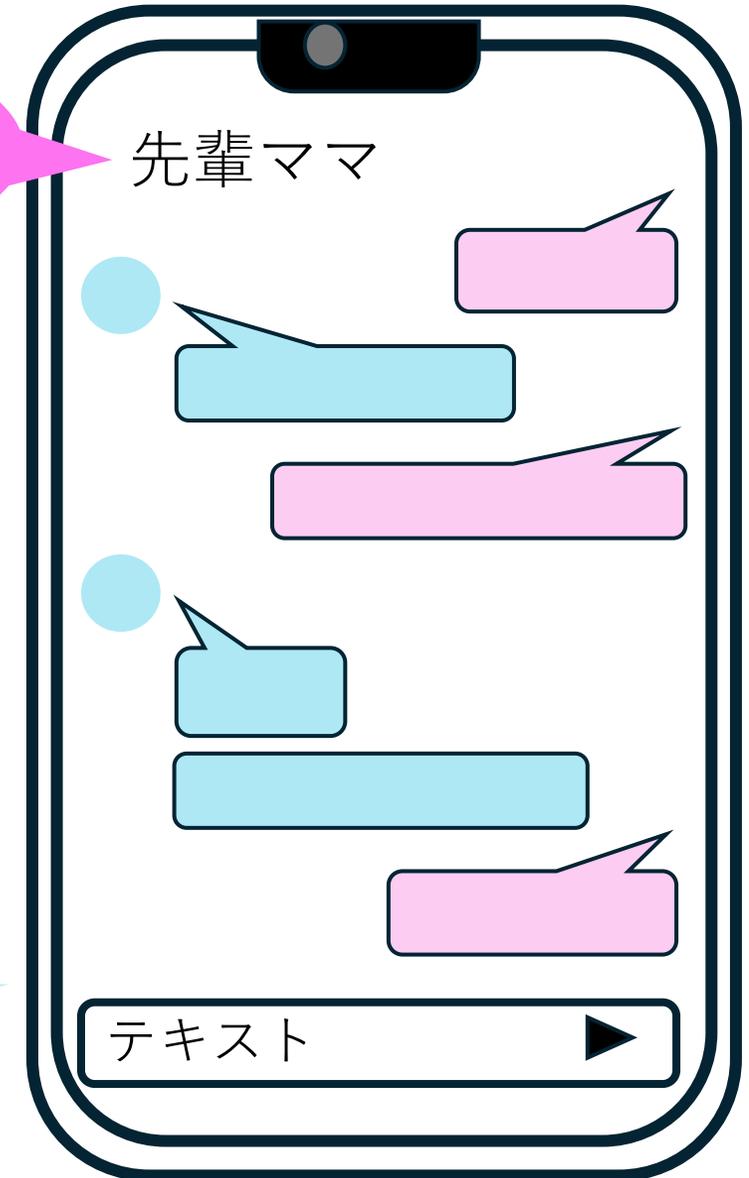
チャット・電話相談

経験豊富な先輩ママパパや保育士に子育ての悩みをチャットで相談できる。電話での相談も可能である。

アプリ内のマッチング機能を使って相談相手を探す

まずは気軽に利用できるチャット相談を通して、相談相手と親の信頼関係を築く！

信頼度や必要性に応じて電話相談も活用！



政策提案

チャット・電話相談

【マッチング機能について】

子育て経験の有無や保育士等の資格の有無、居住地などの条件を絞って相談相手を探すことができる。子育て経験がある相談相手を求める場合、相談相手の子どもの性別や性格などさらに条件を絞ることもできる。

自分に合った相談相手を見つけることができる

相談相手を探す 🔍

【居住地】

鹿児島市・霧島市・...

【資格の有無】

あり・どちらでも良い

【子育て経験】

あり・どちらでも良い

【子育て経験ありを選んだ場合】

子の性別（男・女）
子の性格（あ・い）

政策提案

子育て中の親同士の繋がりも感じることができる

モヤモヤ投げかけ広場

子育ての悩みを抱える親は、アプリ内の「モヤモヤ投げかけ広場」というページに子育てに関する質問、疑問を投稿することができる。その投稿に対して、相談相手である経験豊富な先輩ママパパや保育士だけでなく、現在子育て中の親も答えることができる。

回答者の母数が多いため、質問に対してすぐに回答が得られる！

(子育てに関する質問、疑問)



(回答)

先輩ママAより

(回答)

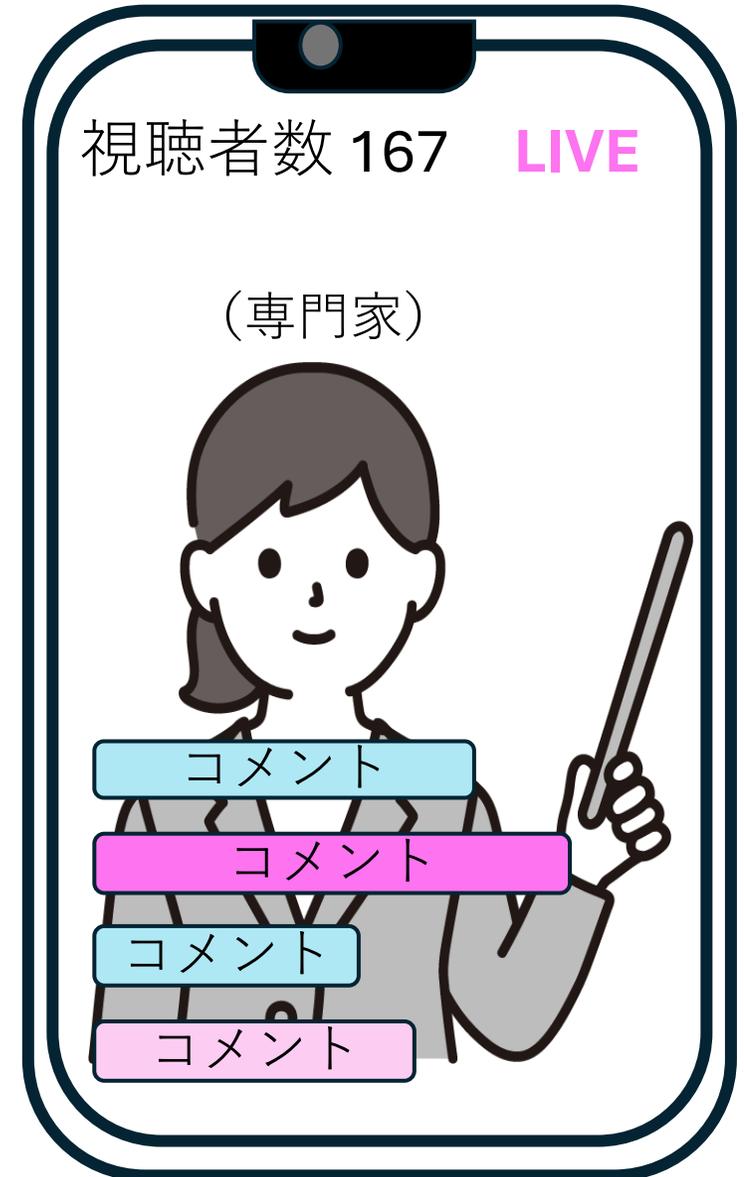
子育て中の親Aより

政策提案

オンラインセミナー

鹿児島県内に多数存在する地域子育て支援拠点に協力を依頼し、専門家によるオンラインセミナーも開催する。

アーカイブ配信も行い、誰でもいつでも見れるものにする。



政策提案

ウェブサイトでは
なくなぜアプリ？

	アプリ	ウェブサイト
通信速度	○	△
通知機能	○	×

オンラインセミナーを**LIVE**配信で行うことも想定しているため、ウェブサイトより通信速度が速いアプリの方が適している。また、アプリのプッシュ通知機能を活用することで、チャット相談を円滑に進めることができる。

政策提案

既存のSNSアプリ
(LINEやInstagram)
を活用できないか？

	LINE	Insta gram	まぐま 子育て チャット
マッチン グ機能	×	×	○

子育て支援を共助によるものとしていくために、相談相手は一般人を想定している。一般人の子育て中の親と一般人の相談相手が繋がるためにはマッチング機能が必要であるが、その機能がない既存のSNSでは今回提案する政策内容が実現できない。

政策提案



利点1 [オンラインであるため気軽に利用できる]

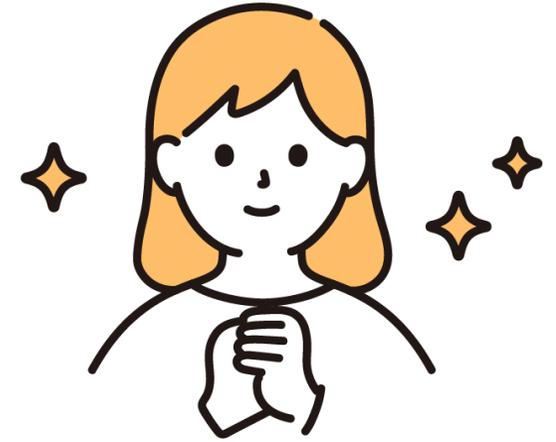
「LINE等のSNSを使った子育て相談には、電話や面談による相談をためらっていた人が、相談を寄せ、支援者との信頼関係のもと、養育支援につながった例もある。」

「地域子育て支援拠点事業でのオンラインサービスを活用した子育て支援,デジタル田園都市国家構想」より抜粋

利点2 [鹿児島県の特性を踏まえたうえで相談に乗ることができる]

ex)鹿児島県内でおすすめの遊び場、県産品を使った離乳食の提案

政策提案



利点3 [いつでもどこでも相談可能]



山間部や離島が多い鹿児島のどこでも相談可能



**共働き世帯が多い現代社会において、
相談できる時間帯が限られていないことも重要！**

政策提案

課題 1 [相談相手の確保]



→解決策：**相談相手に報酬を与える**

相談実績に応じて県内の協賛店で使えるクーポンを付与

- ex) ・ 県内の特定のカフェで使えるコーヒー 1 杯無料券
・ 県内の特定のスーパーで使える割引券

⇒県内の経済活性化にも繋がるのでは！

政策提案

課題 1 [相談相手の確保]

どのようにして相談
実績を図るのか？

最もお世話
になった人
に♡を押す

チャット相談や電話相談で最もお世話になった人を利用者に毎月選んでもらい、得票数に応じてクーポン券を付与する。

利用者（子育て中の親）から見た画面⇒

今月最もお世話になった
方を一人選んでください。

先輩ママA



保育士A



保育士B



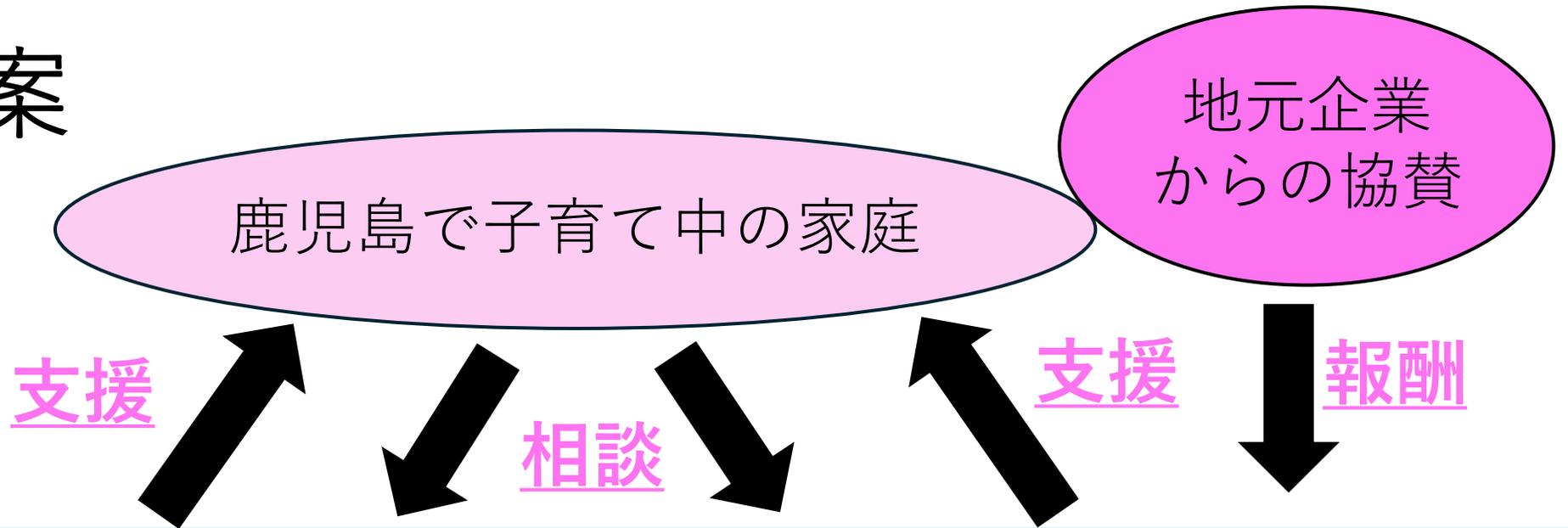
先輩パパA



先輩ママB



政策提案



社会全体で子育てを応援する仕組みをつくっていく！

参考文献

- <https://www.pref.kagoshima.jp/ae32/documents/miraiplan2020.html> ,かごしま子ども未来プラン2020.鹿児島県 (2024/7/7閲覧)
- <https://www.pref.kagoshima.jp/ae32/kosodate/investigation/h30.html> ,少子化等に関する県民意識調査報告書について (p.57) .鹿児島県 (2024/7/7閲覧)
- <https://www.pref.kagoshima.jp/ae08/5kodomo-seikatu-taisakubukai-kekka3.html> ,子供虐待相談状況. 鹿児島県 (2024/7/10閲覧)
- <https://www.pref.kagoshima.jp/ab14/kenko-fukushi/kodomo/shinseido/jigyoukeikaku.html> ,鹿児島県子ども・子育て支援事業支援計画. 鹿児島県 (2024/7/1閲覧)
- <https://www.resas.go.jp/population-future/?tab=1&level=city&pref=46&city=46201&lat=31.5945038&lng=130.5607211&zoom=10&opacity=0.8> ,将来人口推計. RESAS 地域経済分析システム (2024/7/1閲覧)
- <https://resas.go.jp/socialeducation/#/map/46/46201/0/0/2018/0/1/0/0/0/0/0/5/0/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/-/-/x/x> ,社会教育施設・講座利用状況 / 自治体単位で推移を見る. RESAS 地域経済分析システム (2024/7/1閲覧)
- https://www.cfa.go.jp/councils/kodomo_seisaku_DX/ ,子どもDX推進チーム . 子ども家庭庁 (2024/9/17閲覧)
- https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/menubook/2022_summer/0125.html ,地域子育て支援拠点事業でのオンラインサービスを活用した子育て支援. デジタル田園都市国家構想 (2024/7/7閲覧)